

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社 高見澤					
代表者名	氏名	高見澤 秀茂	役職名	代表取締役		
主たる事務所の所在地	長野県大字鶴賀字苗間平 1 6 0 5 番地 1 4					
主たる事業の分類	大分類	D 建設業				
	中分類	0 6 総合工事業				
主たる事業の概要	1. コンクリート二次製品、生コン、砂利・砂の製造販売、セメント他建設資材の販売 2. 石油製品の販売、自動車の販売・整備 3. 土木建築請負、建築工事 4. 貨物自動車運送、一般廃棄物・産業廃棄物の処理処分、建造物の解体工事とその収集運搬事業、青果物の販売、肥料の販売、食品加工・販売、コーンコブの輸入販売、不動産売買・媒介及び管理、損害保険代理業務、ゴルフ練習場の経営、ミネラルウォーターの製造販売（クリクラ）、チーズ類の加工及び菓子類の製造販売					
制度に該当する要件	☒	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	☐	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	☒	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	☐	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	1, 489	1, 480	1, 619	1, 892	2, 086
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	3, 163	3, 131	3, 433	3, 938	4, 273
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	282	254	291	393	402
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	1, 889	1, 795	1, 817	2, 805	2, 889

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度	計画期間	2020	年度～	2022	年度
報告対象年度	2022	年度					

3 計画書（報告書）の公表方法等

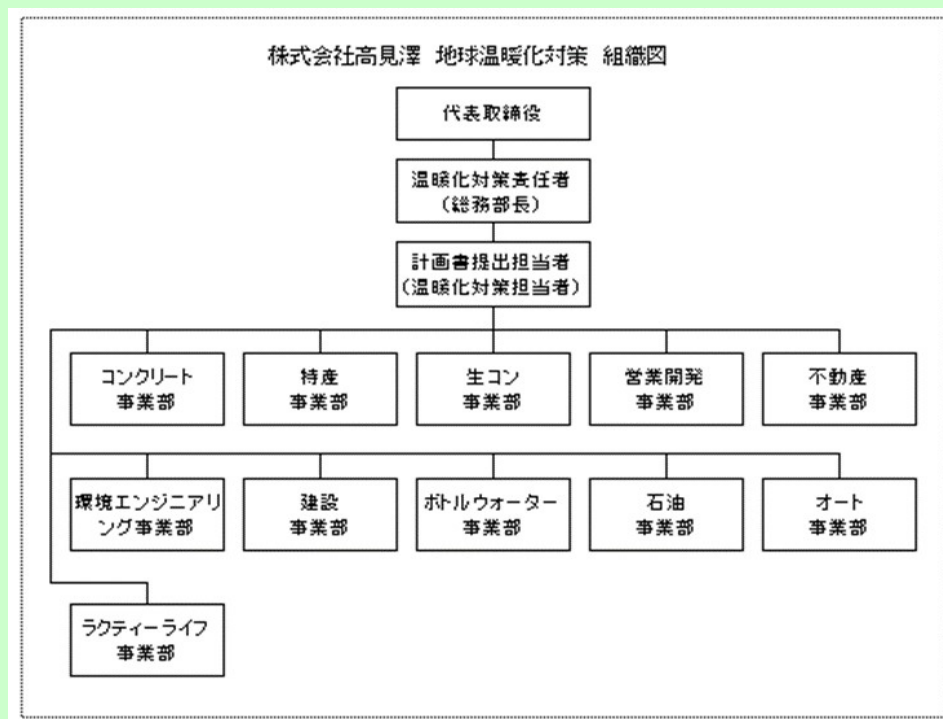
☒	ホームページ	https://www.kk-takamisawa.co.jp/pdf/ondankataisaku.pdf
☐	印刷物の閲覧	
☐	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

エコアクション21に基付き、環境対策に配慮した事業を展開する。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

省エネ委員会
年1回

様式 1 号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

6 の 3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基 準 年 度	基準排出量	1889	t-CO ₂	保有台数	282.00	単位	台
2019 年度				基準原単位	6.70	t-CO ₂ /	台
目 標 年 度	目標排出量	1795	t-CO ₂	目標原単位	6.62	t-CO ₂ /	台
2022 年度	目標削減率	4.97	%	目標削減率	1.21	%	
目標設定に関する説明	3 年度間で目標削減率 5 %とした。対応は、運行記録および消費使用燃料把握で運行上のムダを発見し改善を図る。						
第一年度	排出量	1817	t-CO ₂	保有台数	291.00	単位	台
				原単位	6.24	t-CO ₂ /	台
2020 年度	削減率	3.81	%	原単位削減率	6.86	%	
排出量等の増減理由	コロナ渦の影響で運行距離が減少した。						
第二年度	排出量	2805	t-CO ₂	保有台数	393.00	単位	台
				原単位	7.14	t-CO ₂ /	台
2021 年度	削減率	-48.50	%	原単位削減率	-6.57	%	
排出量等の増減理由	吸収合併により保有台数が102台増加となり、排出量が増加した。						
第三年度	排出量	2889	t-CO ₂	保有台数	402.00	単位	台
				原単位	7.19	t-CO ₂ /	台
2022 年度	削減率	-52.94	%	原単位削減率	-7.32	%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由	保有台数が 9 台増加し、排出量が増加した。						

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I ～ II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握	実施済	実施済	実施済	実施済	実施済	
	I-2	エコドライブの励行	実施済	実施済	実施済	実施済	実施済	
III	III-1	次世代自動車の導入計画	実施済	第三年度	実施済	実施済	実施済	
IV	IV-1	次世代自動車の導入	一部実施	第三年度	実施済	実施済	実施済	

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	380752	LED導入（特産事業部農業資 材課B・C倉庫）	2020～ 2022	0.009	2021	
2	自動車		特産事業部農業資材課営業車更 新	2020～ 2022		2020	
3	エネ起	329999	特産事業部志賀フーズボイラー 更新	2020～ 2022	0.5	2021	
4	エネ起	330202	建設事業部事務室エアコン工事	2020～ 2022	0.15	2020	0.2
5	自動車		生コン事業部営業車更新	2020～ 2022		2021	
6	エネ起	380752	LED導入（石油事業部須坂）	2020～ 2022	2.13	2020	2
7	自動車		オート事業部営業車更新	2020～ 2022		2020	
8	自動車		コンクリート事業部営業車更新	2020～ 2022		2020	
9	エネ起	380752	LED導入（本社交換工事）	2020～ 2022	0.009	2020	0.1
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kw	1527	0	1527	1527	1527

様式 1 号
(総括票)

1 0 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	0	0	0		0		0	
1,500k1以上 3,000k1未満	0	0	0		0		0	
1,500k1未満	34	3,163	34	3,433	54	3,938	57	4,273
合計	34	3,163	34	3,433	54	3,938	57	4,273

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績

(t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
NF ₃	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

1 2 次世代車使用台数等の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	0
電気自動車	0	0	0	0
燃料電池自動車	0	0	0	0
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	0
その他 (ハイブリッド等)	7	15	43	52
合計	7	15	43	52
自動車総数	282	291	393	402
次世代車導入割合	2.5	5.2	10.9	12.9

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	「特になし」
自転車利用促進	「特になし」
来客者の交通対策	「特になし」
物流の合理化	「特になし」

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細	
		実施内容	実施年度
☒	SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	2021
☒	環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している	2003
		名称 ISO14001	
☐	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD） 支持を表明している	
☐	グリーンボンド	グリーンボンドを発行している	
☐	ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している	
☐	SBT	SBT を策定済、またはコミットしている	
☐	RE100	☐ RE100にコミットしている	
		☐ 再エネ100宣言RE Action へ参加している	
☒	その他	アイドリングストップ運動	2020

1.5 自由記載欄

・物流輸送経路の見直しによる燃料費削減を検討